

## 熊本大学学術リポジトリ

## Kumamoto University Repository System

|            |   |
|------------|---|
| Title      | 和歌七首（歌）：文苑  |
| Author(s)  | 陶山，喜六   |
| Citation   | 龍南會雜誌， 1 4 6： 7 8 - 7 8   |
| Issue date | 1912-06-20  |
| Type       | Departmental Bulletin Paper   |
| URL        | <a href="http://hdl.handle.net/2298/6382">http://hdl.handle.net/2298/6382</a> |
| Right      |   |

野中の櫻 苦草のさかゆるのべに咲いで、花もひとしほ色まさりけり  
首夏の山 雨雲はあどなくはれてはがらかに青葉が末に山鳥のなく  
薔薇の香り 賤の男が駒に水かふ里川の岸の野ばらに入日さすなり  
うち見る まいなる 山田にははや水ひきぬ今よりや蛙の聲もしげくなるらん  
水郷柳 岸のべにつなげる舟をかくすまで生ひのびにけり里の青柳  
行列 春雨のそぼふるゆうべぬれつゝも葬式ゆくなり山寺のへに  
海邊に立ちて くだけてもわれてもよする磯なみのたけき心を心ともがな

この五日うつし心もなされは狐の塚をふ  
みてこしかも……………晶子……………